

令和6年度認定こども園茨城町立長岡幼稚園グランドデザイン

幼稚園教育の目的（学校教育法第22条）

幼稚園は、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的とする。

幼稚園教育の目標（学校教育法第23条）

- 健康、安全で幸福な生活のために必要な基本的な習慣を養い、身体諸機能の調和的発達を図ること。
- 集団生活を通じて、喜んでこれに参加する態度を養うとともに家族や身近な人への信頼感を深め、自主、自律及び協同の精神並びに規範意識の芽生えを養うこと。
- 身近な社会生活、生命及び自然に対する興味を養い、それらに対する正しい理解と態度及び思考力の芽生えを養うこと。
- 日常の会話や、絵本、童話等に親しむことを通じて、言葉の使い方を正しく導くとともに、相手の話を理解しようとする態度を養うこと。
- 音楽、身体による表現、造形等に親しむことを通じて、豊かな感性と表現力の芽生えを養うこと。

茨城県教育目標

- ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- 郷土を愛し協力しあう心を育てる

茨城町教育目標

- 自らの能力を高め、個性や創造性に富む人間を育てる
- 積極的に心身を鍛え、たくましく生きる人間を育てる
- 郷土の自然や文化を愛し、社会に貢献する人間を育てる

茨城町の教育テーマ

「人とつながる学び」「心がつながる学び」「未来につながる学び」

茨城県総合計画 茨城県教育大綱

基本理念『活力があり、県民が日本一幸せな県』

茨城県の未来をつくる「人財」を育て、日本一子どもを産み育てやすい県を目指す

学校教育推進の柱

- 1 確かな学力を育む教育の推進
- 2 豊かな心を育む教育の推進
- 3 健やかな体を育む教育の推進
- 4 時代の変化に対応できる教育の推進
- 5 自立と社会参加に向けた特別支援教育の推進

茨城県学校教育指導方針から

確かな学力を育む教育の推進

- 創意工夫を生かした特色ある教育課程の編成
- 主体的・対話的で深い学びの実現を図る指導計画
- 幼児理解に基づいた評価の充実
- 教育活動の質の向上を図るカリキュラム・マネジメントの実施
- 園内研修の工夫改善
- 「遊び」中心とした生活の中で育まれる幼児期にふさわしい学びの充実
- 幼児の発達を踏まえた言語環境による言語活動の充実
- 小学校教育との円滑な接続
- 食に関する指導の推進体制の整備と実践内容の充実
- 保護者や地域の信頼を高める評価の工夫
- 特別な配慮を必要とする幼児に対応した保育の実践
- 地域や保護者のネットワーク構築と家庭教育支援

豊かな心を育む教育の推進

- 日々の遊びや生活を通して、人と関わる力の基礎を養い、道徳性の芽生えを培うための指導の充実

幼児期に育ってほしい子どもの姿（茨城県就学前教育・家庭教育推進アクションプランから）

- ① 健康な心と体で豊かに遊ぶ子ども
- ② 自分のことを自分で行おうとする子ども
- ③ 早寝早起き朝ごはんなどの生活習慣を身に付け、あいさつのできる子ども
- ④ 自然と触れ合い、命を大切にできる子ども
- ⑤ 自分や家族を大切にしながら他者を思いやるとともに、約束やルールを守ろうとする子ども
- ⑥ 生活や遊びを通して物事（物の性質や数量、図形、文字、標識等）への関心・感覚をもつ子ども
- ⑦ 豊かな感性とそれを表現できる言葉などをもち、自分の考えや思いを様々な方法で伝えようとする子ども

園の教育目標

心も身体も健全で、個性豊かな幼児を育てる

目指す幼稚園像

- ・ 幼児が安心して遊び、活動することができる幼稚園
- ・ 教職員が楽しく仕事ができる幼稚園
- ・ 保護者や地域から期待され信頼される幼稚園

目指す幼児像

な
が
よく
で
き
る
子
が
ん
ば
る
子
おも
い
や
り
の
あ
る
子
か
ん
が
え
る
子

目指す教師像

- ・ 人間性豊かで、活力に満ちた教師
- ・ 指導力のある教師
- ・ 子どもの気持ちを理解できる教師
- ・ 明るく積極的な教師

幼稚園経営の基本方針

幼稚園は、幼児が期待をもって登園し、楽しい教育活動が展開され、「また明日会おうね」と満足して帰る場でなければなりません。幼児にとって安心できる心地のよい居場所であり、集団生活の基礎を学ぶ場でなければなりません。そのために、幼児一人一人が期待する教育活動や楽しい教育活動を、意図的かつ計画的に展開するとともに、幼児一人一人の人格を大切にしたい人間関係の醸成に努め、幼児と教職員、保護者、地域が一体となって『笑顔あふれる楽しい幼稚園づくり』に努めます。

組織目標

友達や教師との関わりを通して、遊びや学びを高めることができる幼児を育てる

努力事項

健康	基本的な生活習慣を身に付けさせます。 衣服の着脱、食事、排泄、身の回りの清潔等の個別指導の充実	人間関係	友達や先生とのふれあい・対話を大切にし、信頼関係を築きます。 遊び・教育活動・行事・食事等でのふれあいの指導、共に過ごす喜びの共有 友達や先生、地域の方とのかわりあいを通して、喜怒哀楽を共有します。 心を育てる活動の充実（読み聞かせ・運動教室・音楽・各種教育活動・行事） 自分のことは自分で考え、自分でできるようにします。 自発的な行動への一人一人に合った声かけや励まし、待つ指導の充実 がんばる子、思いやりのある子を育てます。 実現可能な目標の設定、具体的な手立ての提示、相手の立場に立たせる指導 規範意識や望ましい習慣を育てます。 園や社会の約束や友達と仲良く過ごすための約束等への十分な理解と実践
	遊びを通して、健康な生活を送るための体力を向上させます。 外遊びの奨励、小学校運動場の活用、走る・投げる・跳ぶ等を取り入れた遊びの指導 自分の身は自分で守る体験を充実させます。 危険な遊びや危険な場所等の理解、避難訓練の充実、交通安全指導の充実 食育を推進し、食べることの大切さや楽しさを教えます。 栄養の理解と偏食の解消、マナーの指導、食への関心の喚起 健康に関心をもたせ、病気の予防に努めます。 病気の予防、食に関する指導の充実、生活リズムの確立、早寝早起き朝ごはんの奨励		
環境	自然に触れる遊びの充実を図り、自然のすばらしさに気付かせます。 栽培活動や飼育活動の充実、季節を感じる遊びや園外活動の充実（遠足・栽培活動） 知的好奇心を育てます。 身近な自然、物の仕組み等に気付かせる活動の充実、工夫して遊べる環境づくり 学びの基礎を培います。 生活の中の文字や数、数量、図形、標識等への関心の喚起と意図的な指導 物を大切にすることを育てます。 持ち物の整理整頓・記名、公共の物の扱い方、公共の場でのふるまい方の指導の充実 安全で安心な居場所を作ります。 安全点検の徹底、合理的配慮の検討、落ち着いた環境構成	言葉	聞く態度を育てます。 一生懸命聞く態度の育成、内容を聞き取るようとする態度の育成 話す力を育てます。 伝える場の確保、伝える話し方の指導、表現力の育成、経験回数の確保 会話の楽しさを教えます。 伝え合う喜びを味わえる場の確保、遊びの中の会話の重視。 文字に親しませます。 絵本や物語などに親しむ場の確保、平仮名片仮名に触れる体験や環境づくり 言葉で気持ちを表現する力を育てます。 多様な表現方法を体験し学ぶ場の確保、表現する場の確保、あいさつの奨励
	体をつかって表現する楽しさを教えます。 感じたことや考えたことを音や動き、演技等で表現する場の充実 形などに表現する楽しさ、工夫する楽しさを教えます。 イメージを形にする体験の充実、工夫する場の確保、道具等の技能指導 美しいものに触れる体験や感動する体験を大切にします。 体験の場の確保（読み聞かせ、観劇、絵画や音楽鑑賞、自然にふれる活動） 音楽に親しむ子を育てます。 聴く楽しさ・歌う楽しさ・演奏する楽しさ等を感じられる場の充実 考える子を育てます。 遊びの中の考える、工夫する、思いを表現する場の充実		
表現		連携	アプローチカリキュラムの実践と内容の充実を図ります。 小学校就学を意識した、園児一人一人に合わせた学習展開 小学校との円滑な接続を図ります。 スタートカリキュラムにつなぐための情報連携の充実、環境や行事等での連携促進 小学校と綿密な連携を図ります。 教職員の連携強化、環境・行事・教育活動・情報等の連携強化、研修での連携強化 専門機関や関係機関との連携を図ります。 家庭・地域及び関係機関との情報共有の促進 町内3園との連携を図ります。 情報連携の充実、研修での連携強化